省燃費オイル対応

QMI SX5000 ...the friction minimizer!

Engine Treatment
for Gasoline engine & Fuel Conserving Oil
エンジントリートメント
[ガソリンエンジン用・省燃費オイル対応]

ドライスタートから エンジンを守る

●エンジン音が滑らかになって運転が快適！

滑らか！

●摩擦低減効果で入れた直後からエンジン音が静かに！

静か！

通常オイル比 約3倍の耐摩擦・摩耗性能

●エンジン内部の摩擦と摩耗を軽減します。
●ドライスタートからエンジンを強力に守ります。
●新車時のエンジンコンディションを維持します。
●エンジン内部のワニス・ガムの蓄積を抑えます。
●化学合成油・鉱物油のどちらにも使用可能です。

●約3倍の耐摩擦性能※でエンジンを守ります。
※通常オイルと比較しての耐摩擦・摩耗性能

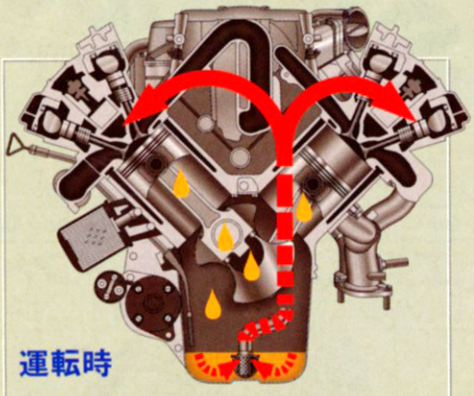
強力保護

キープクリーン

●特殊清浄剤でガムやスラッジの発生を軽減し、エンジン内部をクリーンに保ちます。

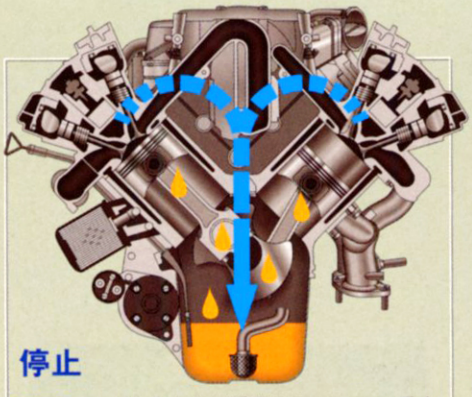
QMIから、省燃費オイル対応の新エンジントリートメント発売！

ドライスタートって何？



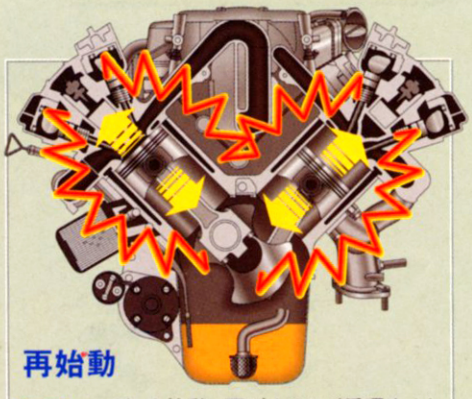
運転時

1 エンジンが動いている時、エンジンオイルはオイルパンから吸い上げられ、エンジン各部を循環し金属摩擦面を潤滑しています。



停止

2 エンジンを止めた瞬間から、オイルは重力に従ってオイルパンに流れていきます。やがて金属摩擦面は乾いてしまいます。



再始動

3 エンジンを始動し再びオイルが循環するまでの数秒間、直接接した金属摩擦面はお互いを傷つけ合う事になります。

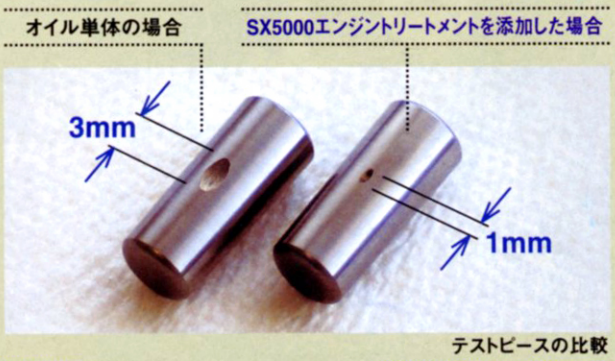
これがドライスタートです

SX5000 エンジントリートメントは
エンジン始動時のドライスタートからエンジンを強力に保護します。

エンジンをスタートさせてからオイルが十分循環するまでの数秒間は乾燥した剥きだしの金属表面が、まるでヤスリ同士をこすり合わせるように互いを傷つけ合っています。エンジン劣化、摩耗の原因の約8割はこのドライスタートが原因です。SX5000エンジントリートメントは、エンジン停止後も金属表面へ吸着する事でドライスタートからエンジンを保護します。

試験結果 極圧試験機による耐摩擦・摩耗試験（当社試験）

この試験機はモーターによって一定回転に駆動させた回転軸に、金属のテストピースを押し付け耐摩擦・摩耗性を計測する試験器機です。
試験後それぞれのテストピースを取り出して比較してみます。金属の磨耗の違いが一目瞭然でわかります。この結果はSX-5000エンジントリートメントがエンジン内部の摩擦と磨耗を減少させる事を実証しています。



テストピースの比較

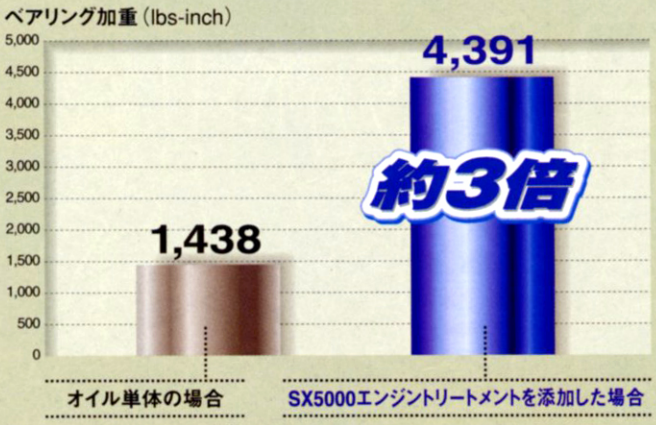
試験データ 潤滑・摩耗試験（ASTM-D3233）

試験機関：SOUTHWEST RESERCH INSTITUTE（サウスウエスト工業試験場）
試験方法：ASTM D3233 Falex Pin&Vee Block Method A True Load

試料	基準オイル単体	基準オイル＋SX5000エンジントリートメント
ベアリング荷重（lbs-inch）	1,438（16.6kgf-m）	4,391（50.5kgf-m）

オイル単体と比較して、約3倍の摩擦・摩耗減少性能があります。

高負荷時（過酷な過重下）でのエンジン内部の摩擦と磨耗を大幅に減少します。



●使用方法

ガソリンエンジン専用・省燃費オイル対応

オイル交換時に1本オイルフィラーから注入してください。
（新車の場合はオイル交換は不要です。）

●使用量

オイル容量3～6リットルに対して本製品1本ご使用下さい。

●推奨メンテナンスピッチ

1万kmに1回もしくはオイル交換時を目安にご使用ください。

■詳しくはスタッフまでお問い合わせください